



2023年7月24日

各 位

会 社 名 エキサイトホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 西條 晋一
(コード番号: 5571 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 専務取締役CFO 石井 雅也
(TEL 03-6450-2729)

エキサイト、生成系AIを活用したAIアドバイザーサービス 提供開始のお知らせ

当社子会社のエキサイト株式会社は、生成系AIを活用したAIアドバイザーサービスの提供を開始しましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 本サービスの詳細

別紙のプレスリリースをご覧ください。

2. 本サービスの提供開始時期

2023年7月24日（月）

3. 今後の見通し

本件は、当社のSaaS・DX事業におけるサービスの取り組みとなります。なお、本件に伴う業績への影響は軽微となります。

以 上

エキサイト、生成系AIを社内システムと連携し業務を大幅に効率化！AIアドバイザーサービスを提供開始

エキサイト株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：西條晋一、以下当社）は、自社におけるAI開発の知見を活かし、生成系AIと社内システムとの連携により業務効率化を実現するAIアドバイザーの提供を開始します。



The image shows a laptop displaying the AI Advisor interface. The screen displays a chat window with the following text:

立替経費精算の締め日を教えてください

立替経費精算は、月末締めで翌月10日に支払われます。また10日締めで当月25日に支払われることになっています。なお締め日や支払日が土日・祝日の場合は、前営業日に対応します。

参考資料： [エキサイトハンドブック 財務経理 決算スケジュール](#) [ページ:2]

マーケティング部の一番新しい営業資料を教えてください

マーケティング部の最新の営業資料は以下のとおりです。

参考資料： [23年7月 マーケティング部 営業資料](#) [ページ:2]

検索欄には「問い合わせ先」が入力されています。

MacBook Pro

生成系AIと社内システムを連携し、業務生産性向上を実現
社内に散らばる情報が「欲しい時に、すぐに見つかる」

AIアドバイザー

Powered by OpenAI.



■AIアドバイザーについて

AIアドバイザーは分散された社内データを一つに集約・連携し、AIによって部署間の横断的な情報検索を可能にすることで、社内の問い合わせ対応を自動化。スムーズな情報共有や情報活用を促し、業務効率化・生産性向上を実現します。

【機能の特徴】

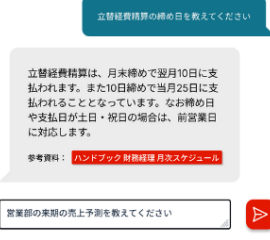
1. 社内に分散するあらゆるデータを一元管理
クラウド上に保存されているすべてのデータを繋ぎ込み、一つのシステムで統合管理します。
2. 業務に必要な社内情報をテキスト入力で簡単に入手
必要な情報を入力するだけで、AIアドバイザーがデータベースから検索し、該当の資料の保存場所やページ番号をアウトプットします。
3. 社内の様々なコミュニケーションツール（Slack / Chatwork /Microsoft Teams）と連携が可能
検索のインターフェースは普段業務でお使いいただいているコミュニケーションツールをそのまま活用。業務フローを変更することなく、全社員の方にお気軽に問い合わせいただけます。

AIアドバイザーで実現できること

Powered by OpenAI.



1. 社内のあらゆるデータを一元管理



立替経費精算の締め日を教えてください

立替経費精算は、月末締めで翌月10日に支払われます。また10日締めで当月25日に支払われることになっています。なお締め日や支払日が土日・祝日の場合は、前営業日に対応します。

参考資料： [ハンドブック 財務経理 月次スケジュール](#)

営業部の来期の売上予測を教えてください

※画像はイメージです



3. コミュニケーションツールと連携可能

下記のような課題をお持ちの企業様にご活用いただけます

【課題例】

- ・管理部門や情報システム部門での課題

社内規定や申請手続き、ツールの設定や使い方など、社内の問い合わせ対応に1日の半分以上の工数が取られている

- ・営業組織での課題

提案資料や会議資料が属人管理となっているため、商談に最適な資料を探し出すのに膨大な工数が発生している

- ・全社的な課題

参加できなかった会議の議事録が見当たらず、参加者に問い合わせなくてはならない状況が発生している

その他、人的に工数が発生している様々な場面で手軽にご利用いただけます。

■開発背景

社内の取り扱いデータが増えるほど、「資料検索」や「フローの確認」などの業務作業工数は大きくなっていきます。また、データの保存場所が部門ごとで異なったり、複数の管理ツールを利用したりすることで、最新のバージョンがわからない、人によって活用している資料が異なるといった弊害も様々な企業様で見受けられます。結果として、部署によっては社内の問い合わせ対応に1日の半分ほどの時間が割かれてしまっている企業様もいらっしゃるのではないのでしょうか。

当社では上記のような課題を解決するため、生成系AIを活用したソリューションを開発し、自社での活用はもちろん、同様の課題を抱える企業様向けにも社内業務の生産性向上を目的として「AIアドバイザー」の提供開始に至りました。

今回の開発による知見を他サービスにも転用し、今後も引き続きAIの活用を推進してまいります。

本件に関するお問い合わせ・取材などのお申し込み先

エキサイトホールディングス株式会社

東京都港区南麻布三丁目20番1号

経営管理室・広報グループ

問い合わせフォーム <https://www.excite-holdings.co.jp/contact/>